

**国内規制最大容量のタンク容積 30kL と、ワイドシングルタイヤ仕様で
アルミタンクトレーラ国内トップクラスの最大積載量 24,500kg を確保！
新型「30kL アルミタンクトレーラ」を発売**

極東開発工業株式会社（本社：兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長：高橋 和也 特装車事業、環境事業、パーキング事業）はこのたび、国内規制最大容量となるタンク容積 30kL を実現した新型「30kL アルミタンクトレーラ」を開発し、2018年11月5日より発売いたします。

新機種は、タンクローリーのトップメーカーとして大容量長距離輸送のニーズに対応した 30kL 積タンクを搭載し、ワイドシングルタイヤ仕様（KL30-471SS）ではアルミタンクトレーラで国内トップクラスとなる最大積載量 24,500kg を確保しました。また、角形断面タンクの採用で低全高・低重心と連結全長の短縮を実現し、走行安定性を確保するとともに、ディスクブレーキの採用による安全性の向上も図っています。

さらに高効率かつ快適な輸送を叶える、新しいアルミタンクトレーラです。

（※本機種は、第五輪荷重 11.5t のトラクタに対応しています。また、ワイドシングルタイヤ仕様（KL30-471SS）のタイヤサイズは 455/55R22.5 となります。）

極東開発グループでは、新機種の投入により製品ラインナップを拡充し、特装車事業の強化を図ってまいります。



「30kL アルミタンクトレーラ」

（ダブルタイヤ仕様・KL30-47LS）

新型「30kL アルミタンクトレーラ」の特徴

1. 国内規制最大容量のタンク容積 30kL

タンク容量は国内規制最大容量となる 30kL を確保しました。

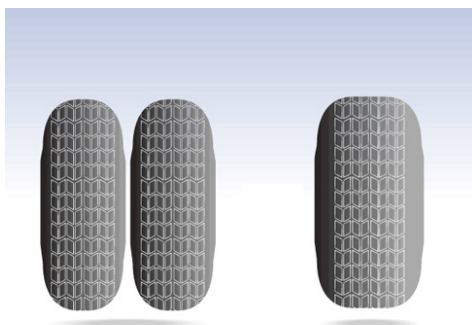
近年高まっている長距離大容量輸送のニーズに、タンクローリのトップメーカーとしてお応えしたタンクトレーラです。



30 kL 積タンク

2. ワイドシングルタイヤ仕様で国内トップクラスの最大積載量 24,500kg を確保

ワイドシングルタイヤ仕様 (KL30-471SS) は最大積載量を国内トップクラスの 24,500 kg 確保しています。積載物の組み合わせ (混載) のバリエーションが増え、さらに効率的な輸送が可能になりました。(※ダブルタイヤ仕様 (KL30-47LS) は最大積載量 24,000kg です。)



ダブルタイヤ

ワイドシングルタイヤ

(ワイドシングルタイヤ仕様 (KL30-471SS) のタイヤサイズは 455/55R22.5 となります。)

【混載組み合わせ例】

・ガソリン 10kL + 軽油 20kL = 24,500 kg

・灯油 20kL + 軽油 10kL = 24,500 kg

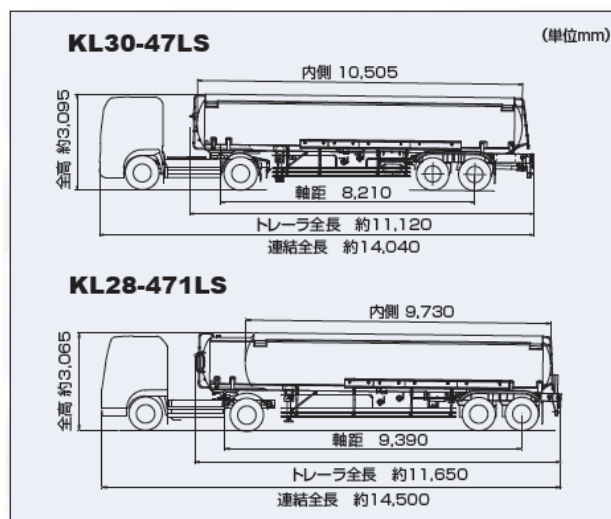
・ガソリン 4kL + 灯油 12kL + 軽油 14kL = 24,500 kg

3. 角形断面タンクの採用で低全高・低重心と連結全長を短縮

極東開発独自のノウハウを生かした角形断面タンクを採用することで、低全高・低重心としたほか、タンク内の空室を無くすことで現行型(28kL アルミタンクトレーラ(KL28-471LS))と比較して連結全長を約 460 mm(※)短縮しました。

(※連結するトラクタや仕様により異なります。)

なお、30kL アルミタンクトレーラの連結には第五輪荷重 11.5t のトラクタが必要です。)



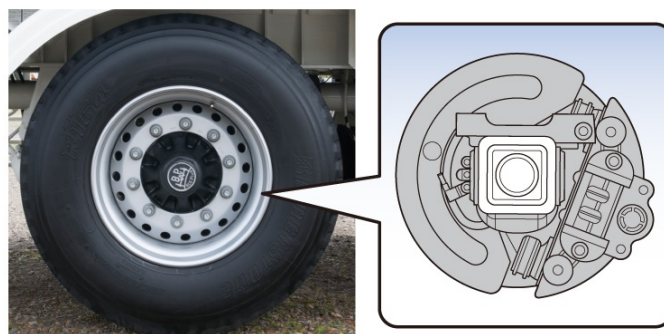
比較外觀図

(上:新型30kL 下:現行型28kL)

4. ディスクブレーキ搭載で安全性が向上

ディスクブレーキの採用により、ブレーキ性能が向上しました。

より安心、安全な積荷運搬に貢献します。



ディスクブレーキ

